

# 「地域における男女共同参画に関する研修事業」

## 実施報告書

特定非営利活動法人全国女性会館協議会御中  
下記のとおり、報告いたします。

報告日 2015年11月5日

### 1 施設概要

施設名	静岡市女性会館	
代表者名・職名	川村美智・館長	
住所	(〒420-0865) 静岡市葵区東草深町 3-18	
	電話 054-248-7330	FAX 054-246-7833
担当者名・職名	主担当 遠藤純子・司書	
	E-mail tosyo@aicel21.jp	
	他の担当者（主担当以外に関わる方がいる場合）と役割 田嶋三恵(司会)・狩野直子(事例報告)・佐藤遥(事例報告)・川村美智(アドバイザー)・松下光恵(アドバイザー)	
	E-mail tosyo@aicel21.jp	

### 2 事業の概要

事業名	情報事業に携わる人のための課題解決・実践研修「情報事業を再構築する」
趣旨、ねらい	男女共同参画センターにおける情報事業の現状と課題を把握し、時代と地域のニーズにあった情報事業を再構築する力をつける。それぞれのセンターで実施している情報事業を棚卸し、今後の展開の方策を見出す。
対象者と定員	男女共同参画センター等の情報事業担当者、行政の男女共同参画担当者、図書館員、男女共同参画センターの情報事業に関心のある人 等
実施日	2015年10月8日(木) 9日(金)
プログラム概要	<p>1回ごとの内容、講師、時間配分等プログラムの概要</p> <p>■10月8日(木) 13:00~17:00 【オリエンテーション】 13:00~13:15</p> <p>【講義1】 13:15~14:00 講師：桜井陽子(全国女性会館協議会) 「男女共同参画センターの情報事業の現状と定義」 男女共同参画センターにおける情報事業の位置づけと役割、情報事業の現状と背景、男女共同参画センターの情報事業の定義</p> <p>【ワークショップ1】 14:00~15:00 ファシリテーター：桜井陽子・遠藤純子(静岡市女性会館) 「情報事業の棚卸し(個人ワーク)」</p>

	<p>自センターで実施している情報アイテムの一覧を作成し、その成果を自己評価、情報事業の現時点の課題を抽出</p> <p>【ワークショップ2】 15:10～16:15  ファシリテーター：桜井陽子・遠藤純子  「情報事業アイテムのマップ作成（グループワーク）」  ワークショップ1で作成した情報アイテム一覧をもとに、情報アイテムをカテゴリー化し、男女共同参画センターの情報事業全体を把握するマップを作成</p> <p>【事例発表&amp;意見交換1】 16:15～17:00  発表者：佐藤遥（静岡市女性会館）  「SNSの活用の現状と課題」  HP、Facebook、twitterなどの活用法とその成果、課題を把握</p> <p>【研修終了後】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡市女性会館図書コーナーツアー（17:10～17:30）</li> <li>・情報交換会（18:00～）</li> </ul> <p>■10月9日（金） 10:00～15:00</p> <p>【事例発表&amp;意見交換2】 10:00～11:00  発表者：片山恵津子（静岡県男女共同参画センター）・狩野直子（静岡市女性会館）  「公共図書館等地域の社会資源活用法～静岡県の事例から」  男女共同参画センターと県内公共図書館との共催事業の事例など</p> <p>【講義2】 11:00～12:00  講師：山崎裕子（国立女性教育会館情報系長〈併〉専門員）  「NWE C活用法」  各地の男女共同参画センターが活用できる NWE C の情報関連サービスを徹底紹介</p> <p>【ワークショップ3】 13:00～13:30  ファシリテーター：桜井陽子・遠藤純子  「情報事業マップの発表と意見交換」  ワークショップ2で作成した情報事業アイテムのマップを発表</p> <p>【ワークショップ4】 13:30～14:30 ※当日 13:30～14:15 に変更  ファシリテーター：桜井陽子・遠藤純子  「情報事業の再構築（個人ワーク）」  これまでの講義、ワークショップを踏まえ、自センターの情報事業を、センター全体の事業、地域の社会資源との連携・協働の関連から再構築し、自センターの次年度情報事業の事業計画を作成</p> <p>【意見交換】 14:30～15:00 ※当日 14:15～15:00 に変更  「男女共同参画センターにおける今後の情報事業」  今後の自センターの情報事業のあり方や、来年度取り組みたいことを発表</p>
実参加者数	34名（講師を含む）
アンケート結果	別紙のとおり

<p>担当者所感</p>	<p>ワークショップを柱とした実践的な研修であった。初めての試みだったが、多くの参加者が、本研修の主目的である情報事業の再構築に、向かうことができたのではないかと自負している。</p> <p>行政の男女共同参画担当等にも、PRしたが参加者は少なかった。ワークショップは男女共同参画センター職員にターゲットを絞った内容だったので、自分事に思えなかったのではないかと。参加した行政の方の講義、事例発表への満足度は高かったため、男女共同参画センター以外へは、講義と事例発表のみをPRする別のチラシも用意し参加者を募るとよいと思う。</p> <p>当研修を共催したことは、講座や研修の運営に携わることの少ない図書コーナースタッフにとって、よい経験となった。また多くの当館スタッフが研修に参加し、情報事業の意義、現状、課題を共有し、今後の方向について考える時間を持てたことは大きな収穫となった。</p>
--------------	--